



秘書 第59号

令和8年3月4日

千曲市農業委員会
会長 柳澤 雅仁 様

千曲市長 小川 修



千曲市農地等利用最適化推進施策に関する意見書について（回答）

日頃から市政に対しまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、令和8年2月10日付けで要望のありました事項について、下記のとおり御回答申し上げます。

記

1 農業の基本政策について

- (1) 農業を取り巻く情勢の変化を勘案するとともに、国・県の政策と整合を図りながら、持続可能な農業の実現に向けた計画となるよう見直しを図ってまいります。
- (2) 基本計画の見直しに当たっては、農業振興のための制度整備や支援の充実、体制整備を図ってまいります。

2 担い手への農地利用の集積・集約化について

- (1) 地域計画を着実に実行し、担い手への農地集積・集約化に向け、貴委員会とともに推進してまいります。
- (2) 地域の農業者、関係機関等と話し合いながら進めてまいります。
- (3) 地域の特性や担い手の意向を踏まえ推進してまいります。

3 耕作放棄地の発生防止・解消について

- (1) 農業を取り巻く情勢の変化に併せて、より地域の実情を反映した施策の検討を進めてまいります。
- (2) 県や農協等の関係機関と連携して進めてまいります。
- (3) 地域の特性や担い手等の意向を踏まえ必要に応じて検討し、地域計画の実行に必要な予算を要求してまいります。
- (4) 貴委員会と連携して進めてまいります。
- (5) 土地改良事業や荒廃農地解消対策事業については、千曲市食料・農業・農村振興対策事業補助金にて支援を行っておりますので、引き続き継続してまいります。

(6) 手がかからない農業は無いと認識しておりますが、千曲市の気候や地形に適した栽培方法等について、関係機関と連携しながら、付加価値の向上に向けた研究を進めてまいります。

4 新規参入の促進について

- (1) 市内外への情報発信を積極的に行い、新規参入者に対する効果的な支援策を研究してまいります。
- (2) 長野農業農村支援センターや農協との連携を行い、受け入れ態勢をさらに整えてまいります。
- (3) 高齢化等による離農が今後さらに進むことが予測されることから、国の新規就農者育成総合対策事業の対象年齢拡大について、市長会を通じた要望を今後も継続してまいります。
- (4) 国の動向や他市町村の状況等を調査し検討してまいります。

5 農業振興施策について

- (1) 千曲市鳥獣被害防止計画に基づき、計画的な防除対策に取り組むとともに、先進自治体の事例を参考に有効な対策を研究してまいります。
- (2) 限りある財源を効果的に活用できる支援策を研究してまいります。
- (3) 県や関係機関と連携し、販売環境の改善及び担い手の確保に努めてまいります。
- (4) 食料・農業・農村基本計画改定に併せ、農業と地域の活性化に資する施策を具体化してまいります。
- (5) 市報、SNS等において、アグリサポーターの募集を行い人員確保に努めるとともに、一部公費による処遇改善も含めた支援策を検討してまいります。
- (6) ふるさと納税を活用した千曲市産農産物や加工品のPRに努めてまいります。
- (7) 過去の自然災害を教訓とし、関係部署と防災対策について連携してまいります。
- (8) 屋代スマート IC 周辺農地の水路・農道等については、維持管理を含め長寿命化対策を検討してまいります。

回答内容に対する問い合わせ

経済部 農林課 農村振興係
(課長) 柴田 (担当) 永田

TEL 026-273-1111 (内線) 3283

FAX 026-273-1921

E-mail nousin@city.chikuma.lg.jp

回答送付担当

総務部 秘書広報課

(課長) 宮尾 (担当) 北村

TEL 026-273-1111 (内線) 4201

FAX 026-273-1001

E-mail hisho-koho@city.chikuma.lg.jp